

Supported by



(日本財団WEBSITEよりご紹介)

日本財団は「みんながみんなを支える社会」の実現のために、〈ソーシャルイノベーション〉のハブとなります。新しい仕組みを生み出し、変化を引き起こす。私達の考える、〈ソーシャルイノベーション〉と、国内外に広がるその活動について、ご紹介いたします。

<https://www.nippon-foundation.or.jp/>

やまなみ工房は日本財団のご助成を頂戴し、様々な事業に取り組んでいます。

社会福祉法人やまなみ会が日本財団様にご助成を頂戴し取り組んだ 事業及び活動実績について

- 2008年 社会福祉法人やまなみ会障害者グループホーム「フルハウス」(5名定員)を開設いたしました。
日本財団障害者ケアホーム等の整備 5,100,000円
- 2008年 送迎車両を配備いただきました。
日本財団福祉車両助成 1,360,000円
- 2009年 送迎車両を配備いただきました。
日本財団福祉車両助成 1,490,000円
- 2015年 障害者及び障害者による表現活動の魅力伝える映像作品「A Short Film About DISTORTION」の制作を行いました。
日本財団一般助成 5,280,000円
- 2015年 古紙回収車両を配備いただきました。
日本財団福祉車両助成 1,390,000円
- 2017年 障害者及び障害者による表現活動の魅力伝える映像作品「地蔵とリビドー」の制作を行いました。
日本財団一般助成 6,000,000円
- 2017年 アートセンター&カフェレストラン新設による障害者就労モデル構築を行います。(2019年11月開設予定)
日本財団一般助成 75,000,000円
- 2017年 日本財団DIVERSITY IN THE ARTS事業を推進いたします。
https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/diversity_in_the_arts/
- 2017年 企画展「ミュージアム・オブ・トゥギャザー」出展させていただきました。
<https://www.diversity-in-the-arts.jp/moto>
- 2017年 夢の貯金箱事業を推進いたします。
<https://www.nippon-foundation.or.jp/news/articles/2013/25.html>
- 2019年 障害者アートを通じた大学生の福祉教育モデルの構築を目的とする「縁プロジェクト2019」を開催いたしました。
日本財団一般助成 3,620,000円